

～ 各委員長からのメッセージ ～

この半年間、各委員の委員長として学校でそれぞれの役割を果たしてきた各委員長から、前期の「個人的な振り返り」や「委員長としての反省」、「みんなに伝えたいこと」などを3学年に向けて話してもらいました。その一部を掲載します。

生徒会長 生徒会の活動へのご協力、そして応援、ありがとうございました！皆さんのおかげで、生徒会の活動をよりよいものにすることができました。 皆さんは下級生に最高学年としての姿を十分に見せられていますか？今一度、考えてみてください。私たちに残された行事は、「学習発表会」、「陸上競技大会」と「卒業式」の三つだけになりました。姿を見せられている自信のある人もない人も、チャンスは三回だけだということです。この三回のチャンスをどう使うかは、私たちにかかっています！せっかくなら、いい姿を見せてから卒業しませんか？	風紀委員長 個人の反省点は声掛けがあまりできていない、全校朝礼などで前にでて話すときに囁んだりしていて説得力がなかったなどです。委員会の反省点としては、風紀委員が違反をしていたことです。上原中の風紀を乱さないために風紀委員会があるのにその風紀委員が風紀を乱していてとても恥ずかしいと思いました。 風紀委員会から伝えたいことは分離礼をしっかりしてほしいこと、メリハリをつけてほしいこと、落とし物や忘れ物をしないこと、そして当たり前のことができることです。
図書委員長 今回、初めて学校を支える重要な役割について不安もありましたが、皆さんの協力もあり無事に活動ができました。朝読書の声掛けが十分にできていなかったことや、カウンター当番の確認が不十分で委員会内で忘れてしまう人がたくさんいました。一方で、この半年を通していろいろなことを学ぶことができました。そして、自分の中で少し成長できたように思います。	美化委員長 美化委員は学校にはなくてはならないものだと思います。一人ひとりが美化意識を持つことで自然と自分の行動に責任感が生まれてくるからです。しかし、個人一人ひとりに対する美化意識の注意が足りていなかったことが反省点です。最後に美化委員会として伝えたいことは、掃除後、ほうきをフックにかけるようにしてほしいことと、ロッカー整理整頓です。これからも美化委員会に協力をよろしくお願いします。
保健給食委員長 学校のリーダー的存在となり、この半年間様々な経験をすることができ、すごく楽しかったです。また、今までランチョンマットを持ってこなかった人が持ってくるようになったことも、委員全員で協力して活動した意味があり、うれしかったです。 委員長としてはもう少し一人一人の意見を取り入れて活動することができたのではないかと感じ、少し悔しい思いがあります。これからは、学級委員として、学校生活を今よりももっと充実させることができるように、成長していきます。	放送委員長 放送委員会の仕事は毎回緊張しましたが、やりがいも感じることができました。特に、お昼の放送の後に流した曲を口ずさんでくれていた時や、体育祭の後に、「実況のおかげで元気出たよ」と言ってもらえたことがうれしかったです。また、委員長として「企画の設立」に力を入れました。 みなさんをお願いしたいことは2つあります。一つ目は、放送で連絡事項を伝えているときは話さないことです。二つ目は、放送終了後、その日中にCDを取りに来ることです。

【時間割】

	10/13 (月)			10/14 (火)			10/15 (水)			10/16 (木)			10/17 (金)			10/18 (土)		
	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組
1	スポーツの日			学	学	学	社	理	国	社	国	理	体	理	体	8:15～ 声出し朝学活		
先生	14日 8:20 までに登校 始業式 8:25～標準服															9:00～ 開会式		
2				国	公	理	学年リハ			理	体	家	音	美	社	12:30 閉会式		
先生							学発リハ									給食		
3				理	数	体	10:40 声出し			体	家	国	数	社	数	13:30 下校		
先生							10:50 大体移動											
4				社	理	理	11:48～3年合唱			家	音	社	英	体	英			
先生																		
5	持ち物 タブレット 提出物 通知表			生徒総会			国	英	社	理	社	音	合唱練習@大体					
先生				13:20 大体整列														
6				13:30 総会開始						合唱練習			前日準備椅子並べ					
先生																		
備考				①始業式学活						学籍情報確認票 進路希望調査						標準服登校		

☆ 学籍情報確認票について

願書など進路関係書類に記載する氏名や住所などを、中学校で確認するための書類です。

確認票に書かれた字で、進路関係書類に記載します。これは生徒本人も同様です。例えば、入試時で使う氏名は確認票に書いた字で記入しなければなりません。

進路に関わるとても重要な書類です。必ずご家庭で確認・記入の上、**10月16日までに**提出しましょう。

☆ 進路希望調査について

第2回目の三者面談でも活用する、進路に関わる重要な書類です。**10月16日までに**提出してください。今回の調査をもとに三者面談で以下のことを中心に確認したいと思います。

- ① 志望校の決定
- この段階では、具体的かつ現実的であることが必要です。第一志望校が「挑戦校」なのか、「実力相応」なのか、「合格可能性が高い高校」なのか…。そのうえで、第二志望以降の学校を決定します。
- ② 推薦や併願優遇制度を希望するかどうか
- この段階では、前期の成績をもとに希望を確認します。
- また、私立高校の推薦や併願優遇を希望する場合は、内申が決定してから入試相談まで15日間程度しかありません。あらかじめ成績が「上がった場合」「同じだった場合」「下がった場合」というように選択肢を増やしておくことをお勧めします。

最後に私立高校の場合は、**個別相談**を受けたかどうかも大切です。受験生にとっては学校を知る良い機会でもあります。訪問する際には、保護者の方と一緒に行きましょう。たくさんの情報を得ることができます。ただ一方で高校側からみると受験生を知るための機会でもあります。頭からつま先まで身だしなみには気を遣いましょう。

裏面へ

～ わたしの良いところ ～

論作文の練習や面接練習の準備もかねて、「自分自身の長所を挙げてみよう」というお題で作文を書きました。自分を理解すること、とくによいところを挙げるのは、実は難しい。ぜひ他の人の文章を読んで、参考にしてみましょう。

私の良いところは、好きなことには夢中になって取り組めるところだと思います。

私は、数学や体育、ダンスが好きです。その三つの唯一の共通点は、一つの成功体験から「もっとやりたい。」という感情が生まれるということです。私は元々、数学は好きではありませんでした。ですが、中学二年生の時、急に問題が解けるようになっていき、苦手だった問題にも挑戦してみようという気持ちが出てきました。その出来事があったから、数学が楽しく感じられるようになりました。体育やダンスも、もともと得意ではなかったのですが、一つできたときに忘れられないくらいの嬉しさがあるので、「もっとできるようになりたい。」と思えて、夢中になって取り組むことができます。一つの成功体験までの道のりが長いこともあると思います。そんなときでもあきらめずに自分を信じて挑戦し、これからの人生で夢中になって取り組めるものをたくさん見つけていきたいです。

私は負けず嫌いです。これは短所と考えられやすいですが、私は長所だと考えています。私は「超」が付くほど負けず嫌いで勝負ごとに負けると悔しすぎて涙が出てきます。以前行われた体育祭の種目の「ムカデ競争」では本番で初めて負けて呼吸が乱れるほど、大泣きしてしまいました。負けず嫌いとは「諦めが悪い」や「自分の欠点を認めない」など悪いところばかり挙がってきますが、良い所もあると私は考えています。それは「負けたくない」の一心で何事にも本気で取り組みます。また勝つためにたくさん練習して新しい力を身に付けます。ほかにもグループに一人でも負けず嫌いがいるとそのグループの士気がほかのグループに比べると、とても上がります。このように負けず嫌いは短所だけでなく長所にもつながります。なので私の長所は負けず嫌いなところだと思います。

私の良いところは、物事をいろんな視点から考えられるところです。

例えば、何かを決定する場面で意見を交わすとき、相手の立場に立って考えることを最も心がけています。自分の意見が一番いいとは限らないし、人によって考え方が異なるのは当たり前なので、必ず全員の立場や気持ちに沿って考え、その意見の中のメリットとデメリットをなるべく多く上げるようにしています。そうすることで、誰の意見がどれだけメリットを持つのかを判断し、最善の意見を絞ることができると考えています。自分の意見について語ったり主張したりするばかりでなく、ほかの人の意見も取り入れたり総括的に考えることが大切だと思います。

なので今後も自分のその考察が誤解につながらないように、周りの意見を常に尊重し自分の意見もしっかり持つことのできる、私の良いところを生かしていければいいと思います。